

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1 (Tel) 059-228-1205

(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/> \*ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入ります。

【海況=16日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は12.5～16.4℃、白子港の水温は平年より高め、比重は平年より低めで推移しています。

＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。

＜栄養塩類＞全域で概ね十分量ありますが、鳥羽地区の一部で少なくなっている漁場がみられます。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】

17日0時～10時現在、潮位図に比べて +12cm～ +20cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5132

＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

＜試験分析等＞

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

(tel)059-386-0163

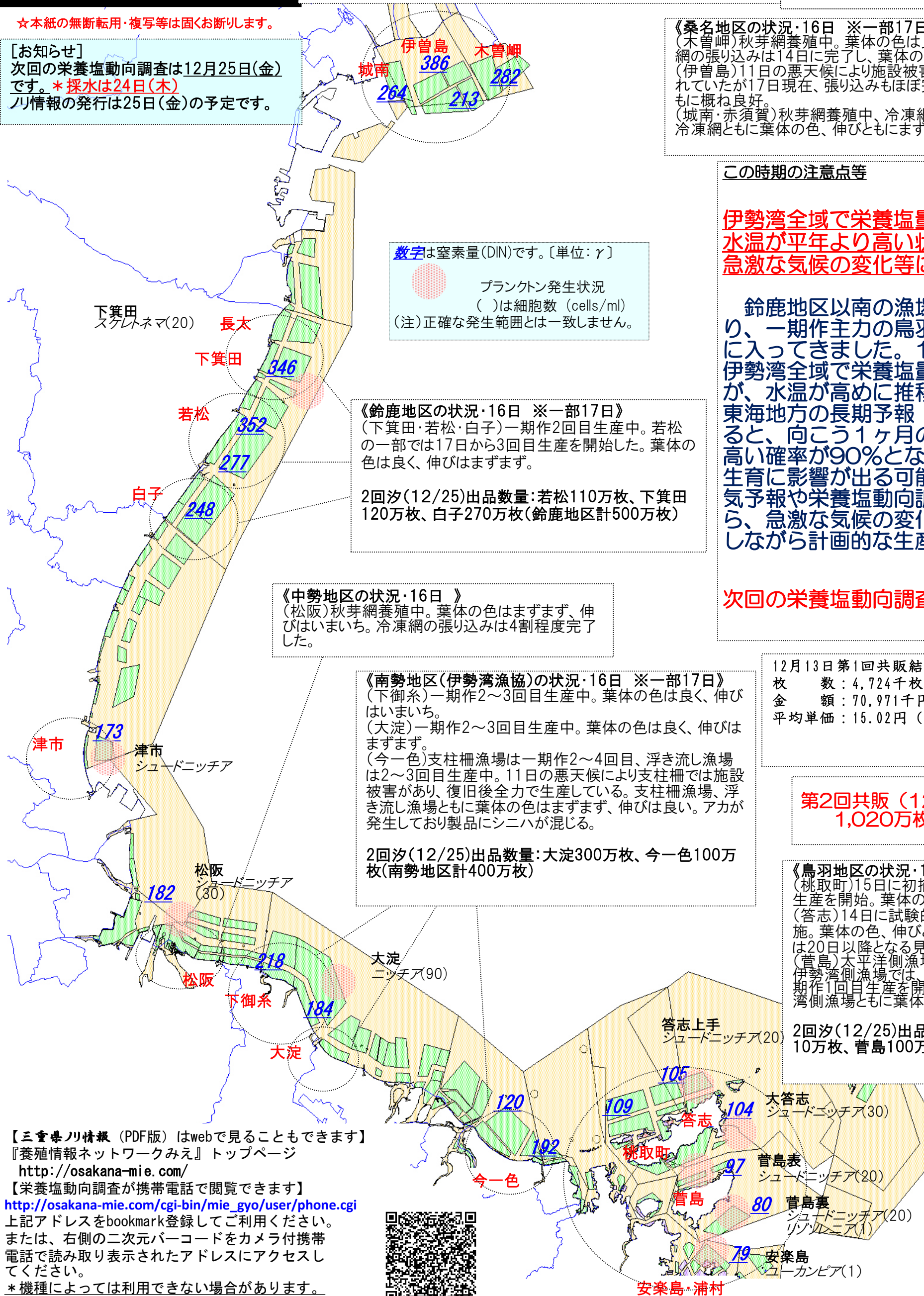
★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は12月25日(金)

です。\*採水は24日(木)

り情報の発行は25日(金)の予定です。



この時期の注意点等

伊勢湾全域で栄養塩量は十分ありますが、水温が平年より高い状態が続いています。急激な気候の変化等に注意して下さい。

鈴鹿地区以南の漁場で生産が進んでおり、一期作主力の鳥羽地区でも生産体制に入ってきました。16日の調査では、伊勢湾全域で栄養塩量は十分量ありますが、水温が高めに推移しています。また東海地方の長期予報(17日発表)によると、向こう1ヶ月の気温は平年並み～高い確率が90%となっており、ノリの生育に影響が出る可能性もあります。天気予報や栄養塩動向調査を参考にしながら、急激な気候の変化や漁場環境を予測しながら計画的な生産を心がけて下さい。

次回の栄養塩動向調査⇒12月25日(金)

12月13日第1回共販結果 ( )は昨年同期  
枚数: 4,724千枚 (2,238千枚)  
金額: 70,971千円 (32,680千円)  
平均単価: 15.02円 (14.60円)

第2回共販(12/25) 出品見込数量  
1,020万枚(12/16現在)

【三重県のり情報(PDF版)はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

[http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie\\_gyo/user/phone.cgi](http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi)

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。

または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

\*機種によっては利用できない場合があります。



★り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。